

## 別紙

## 5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の作付予定面積等		令和8年度の作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	2,448		2,463		2,319	
備蓄米	70		80		80	
飼料用米	489		495		510	
米粉用米	2		2		3	
新市場開拓用米	25		41		45	
WCS用稲	2		2		3	
加工用米	9		36		40	
麦	147	137	149	140	157	148
大豆	982		1,030		1,100	
飼料作物	56		56		58	
・子実用とうもろこし						
そば	41		44		49	
なたね						
地力増進作物						
高収益作物	33		34		36	
・野菜	33		34		36	
・花き・花木						
・果樹						
・その他の高収益作物						
その他						
畑地化	28		34		10	

## 6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	大豆 （基幹作物）	大豆の排水対策・収量 向上助成	取組面積	（令和5年度） 920ha	（令和8年度） 1050ha
			10aあたり収量	（令和5年度） 144kg/10a	（令和8年度） 160kg/10a
2	そば （基幹作物）	そばの収量向上・団地 加算	取組面積	（令和5年度） 21ha	（令和8年度） 27ha
			10aあたり収量	（令和5年度） 35kg/10a	（令和8年度） 43kg/10a
3	飼料用米 （基幹作物）	飼料用米の収量向上対 策助成	取組面積	（令和5年度） 422kg	（令和8年度） 460ha
			10aあたり収量	（令和5年度） 533kg/10a	（令和8年度） 594kg/10a
4	麦 （二毛作）	二毛作助成	取組面積	（令和5年度） 137ha	（令和8年度） 148ha
			大豆の作付面積のうち 取組割合	（令和5年度） 14.0%	（令和8年度） 15.0%
			10aあたり収量	（令和5年度） 275kg/10a	（令和8年度） 298kg/10a
5	タマネギ・ネギ・エダマ メ・ユキナ・ブロッコ リー・カリフラワー・トウ モロコシ （基幹作物）	地域振興作物助成	取組面積	（令和5年度） 16ha	（令和8年度） 19ha
6	そば （基幹作物）	そば振興助成【国枠】	取組面積	（令和5年度） 27ha	（令和8年度） 35ha
7	新市場開拓用米 （基幹作物）	新市場開拓用米助成 【国枠】	取組面積	（令和5年度） 14ha	（令和8年度） 30ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:宮城県

協議会名:仙台市農業振興協議会

整理番号	用途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	大豆の排水対策・収量向上助成	1	9,000	大豆(基幹作物)	湿害及び排水対策、大豆300A技術(耕うん同時畦立播種等)、土壌分析による肥培管理 2ha以上の作付けで0.8ha以上の連坦団地が対象
2	そばの収量向上・団地加算	1	12,000	そば(基幹作物)	土壌分析による肥培管理、地表水の排除対策、除草作業又は獣害防除、粗選機選別 1ha以上の作付けで0.5ha以上の連坦団地が対象
3	飼料用米の収量向上対策助成	1	3,000	飼料用米(基幹作物)	生産性向上の取組2つ以上(土づくり技術を必須とする)
4	二毛作助成	2	9,000	麦(二毛作)	麦・大豆の組み合わせによる二毛作、生産性向上の取組2つ以上(排水対策を必須とする)
5	地域振興作物助成	1	35,000	タマネギ・ネギ・エダマメ・ユキナ・ ブロッコリー・カリフラワー・トウモロコシ(基幹作物)	対象品目を1品目につき10a以上作付けすること
6	そば振興助成【国枠】	1	20,000	そば(基幹作物)	出荷・販売契約等を締結し、収穫・出荷・販売を行う
7	新市場開拓用米助成【国枠】	1	20,000	新市場開拓用米(基幹作物)	新規需要米取組計画の認定を受け、出荷・販売を行う

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする用途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする用途は「1」、二毛作を対象とする用途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする用途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする用途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。